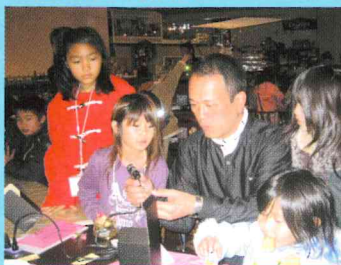


井上勝彦 地域の活動報告



キャプテン@九州
三位一体の改革が進み地方自治に多くの権限が移譲されています。これからは各地方自治体が自分のまちは自分たちで作っていく、そんな時代がやってきます。小郡の未来を考え、いま小郡が抱えている問題に的確に対応する為にも、いろんな他の政党を超えた、九州の若手議員でつくるキャプテン九州という会で九州各地の議員とネットワークをつくりともに研修をしていきます。

一日父さん事業



毎年行っている小郡母子寡婦会の皆さんとの共同事業『一日父さん』の時の写真です。母子家庭のお子さんたちと一緒に楽しいひと時を過ごしました。いままでにキャンプやスキーを体験し、今年はオルゴールづくりを体験しました。



みい・おごおり夢HANABI

社団法人みい青年会議所に所属し、まちづくりに志を立てました。昨年は第31代理事長として『一味同心～時代を切り開くのはわれわれ青年の使命である～』のスローガンのもと花火大会の主催などまちづくりに参画。また、すべての費用を市民の皆様・地元の事業所からの協賛金で運営している花火大会。総事業費約1,500万の花火大会の協賛のお願いと、PRのために小郡駅前で募金・広報活動中の写真です。



餅つき



小郡カトリック幼稚園の保護者会会長として餅つきに参加しました。地域の、国の宝である子供たちの健やかな成長を楽しみに、またわれわれ大人が背負った責任を認識して教育に関わっていきます。



これは児童劇団つばさの皆さんと花火会場でのゴミのポイ捨てを無くし、分別収集の協力の呼びかけを行っている写真です。ひとりひとりのマナーアップが環境運動への第一歩だと考えています。

第25回小郡・三井少年の船

今年で25回を数える小郡・三井少年の船に団長として参加をしました。55名の子供たちと24名のボランティアスタッフで8月21日から4泊5日の行程で沖縄に行きました。子供は団体生活や平和学習を通じてお互いの友情を深め、思いやりの心や自主性、協調性を養い、またスタッフは子供の指導を通して研鑽を深め、社会参加の意義を学ぶことが出来ました。



沖縄県 摩文仁の丘 福岡県慰霊碑にて

小郡市観光物産展



なんの特徴もないまちと言われる小郡ですが、鴨料理をはじめ特産のいちご、また歴史的財産が多く残る、緑豊かな小郡の魅力の発見とPRに青年会議所の有志とOB有志で出店。平安市長もOB有志として飛び入り参加。

わくわくボランティア



市民の憩いの場、運動公園の清掃ボランティアに参加。市民ひとりひとりが、無理のいかない範囲で、自分の出来ることから行動することが『市民と協働のまちづくり』の原点だと考えます。

小郡市議会議員

井上勝彦後援会

勝ちゃんタイムズ

KATCHAN TIMES

NO.2 NEW YEAR 2006

新年あけましておめでとうございませう。
平成18年が皆様にとって
輝かしい一年でありますよう
心よりお祈り申し上げます。



二度とない人生だから
志を高く持とう
愛するわがまちだから
夢をかたちに変わらしていこう
二つとない国だから
日本の未来をこの手で創ろう
かけがえのない地球だから
すべてのものとともに生きよう
時代を切り開くのは
我々青年の使命である

この思いを忘れずに、そしていかなる困難に遭おうとも目的を達成するまで決してあきらめない事、素志貫徹の事。
既成にとらわれずに常に創造し開拓をしていく事、先駆開拓の事。
この2つを心に誓い、初心を忘れずに
市民の皆さん本位のまちづくりに頑張ってください。

井上勝彦

井上勝彦
プロフィール



昭和41年2月生まれ うお座 A型
有限会社 井上工務店 代表取締役
平成16年は、(株)みい青年会議所第31代理事長に就任。積極的にまちづくり活動を行なう。
平成17年4月の小郡市議補欠選挙に当選。
現在市議会議員1年生として活動中。
市議会議員 環境福祉常任委員会
【地域活動】
第25回小郡・三井少年の船団長
第14回小郡音楽祭実行委員
小郡カトリック幼稚園 保護者会 会長
河北地区防衛協会 青年会 副会長
(株)みい青年会議所・小郡市商工会青年部に所属。

井上勝彦ホームページ

『勝ちゃんは動きます。』 <http://www.katchan.net>
メールアドレス/info@katchan.net

井上勝彦後援会事務所 / 〒838-0138 小郡市寺童童496-12-105号 TEL 0942-73-3966 FAX専用フリーダイヤル 0120-575039



井上勝彦後援会連合会
会長 原誠

祝賀ごあいさつ

昨年の市議会議員補欠選挙において、高得票で当選することが出来ましたのも後援会の皆様をはじめ各地域の方々に絶大なご支援を賜りましたおかげとここに厚く御礼申し上げます。

私たちは今年も、若さと行動力のある井上勝彦市議を議会におくりこむため力強く支援していきたく思います。まだまだ40歳、これからです。現在、地域の活動や各種団体において積極的にまちづくり活動を行っており、議会においても住みよい小郡のために全力で行動をする事と確信しております。

今後とも更なるご指導・ご支援をよろしくお祈りいたします。最後になりましたが、皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。



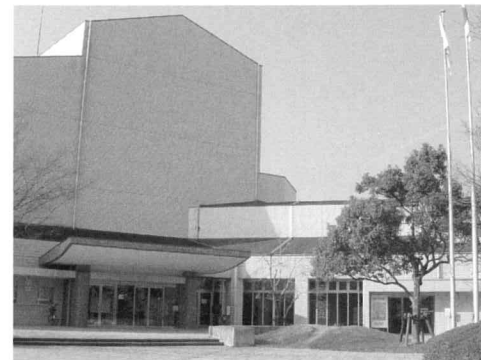
議会報告

9月議会報告

9月2日から27日までの会期で第3回市議会定例会が行われました。今議会では主に平成16年度の一般会計、特別会計の歳入・歳出の決算認定について審議をしました。市政の一年間の運営状況を判断する大切な決算ですが、小郡市の財政状況は国の三位一体の改革のもとに地方交付税の4億3千万円、10.6%の削減や国庫および県支出金の減少などで非常に厳しい状況にあります。義務的経常経費(市政運営にあたり必要な経費)に市税、交付税を中心とした経常一般財源がどの程度充当されたかを示す経常収支比率は、一般的に市にあっては70~80%が標準的であるといわれていますが、平成16年度、本市にあっては96.1%で構造の抜本的改革・健全化が最重要の課題です。

その他審議された主な案件

- 議案第35号 一般会計補正予算(第4号)
5億3,037万円を追加 169億9,511万円を総額とする予算
- 議案第44号・45号・48号および49号
文化会館・図書館・都市公園・宝満ふれあいセンターの指定管理者制度の導入について、民間の能力を活用しつつ住民サービスの向上を図り、行政コストの縮減を図ります。



小郡市文化会館(大板井)

12月議会報告

11月30日~12月19日の会期で第4回市議会定例会が行われました。広島・栃木・京都で子供が被害者となる痛ましい事件が立て続けにおきました。今議会でも子供の安全はどう守ればいいのか、多くの質問や要望がなされました。小郡市においてもこのような事件が起きないように一刻も早く行政・警察・市民の皆様との総合的な防犯の対策が必要だと強く感じました。また、平成18年度の予算編成に伴い条例の見直しを行いました。厳しい財政状況のなか、市民の皆様のご理解とご協力を頂きながら行政の無駄とムラを無くして財政の健全化を推進して参ります。主に審議された案件は以下の通りです。

- 議案第51号 一般会計補正予算(第5号)
1億595万円を追加 171億106万円を総額とする予算
- 議案第58号 小郡市国民健康保険税条例の一部改正
医療費等の伸びを推移して、所得割 税率8.4%の税率を9.0%に引き上げました。
- 議案第60号 小郡市手数料条例の一部改正
住民票や各種証明書等の一部を近隣の市の状況を検証しながら改正しました。
住民票 現行200円を300円に改正
印鑑証明 現行200円を300円に改正など
平成18年4月1日より施行します。



高齢者社会活動支援センター(福童)

一般質問

9月定例議会一般質問

●これからの補助金の見直しについて

- 質問 (井上) どのような基準で、いつまでに見直しを行うのか。
- 答 弁 (市長) 既存の補助金についてその役割と効果を精査し、廃止や統合も視野に入れた見直しを行う必要があると考え、11月1日までに予算編成方針を作成し具体的に補助金の要求基準を示していきたいと考えています。
- 質問 (井上) 費用対効果を検証する組織について
- 答 弁 (市長) 今既存の小郡市行政改革推進委員会の中で補助金の見直しについてはしっかりと議論をしていくように考えています。



●環境問題の取り組みについて

- 質問 (井上) 地球温暖化対策についての、市民に向けた啓発または取り組みとして、何を実施し、その効果はどうだったのか。
- 答 弁 (環境経済部長) 市役所が市民、事業所の模範となりますように地球温暖化対策実行計画、通称小郡市役所の環境保全に向けた率先行動計画を行い調査研究しているところです。
- 質問 (井上) 環境問題に関して、率先して推進していくべき立場にある行政の環境に対する意識付けはどのようにされているのか。またどのような啓発活動を行っていかようとしているのか。
- 答 弁 (環境経済部長) 環境教育啓発までは至っていない状況です。まず率先行動計画を実施して、それを踏まえて市民の皆さんや企業に地球温暖化対策の取り組みについて協力を要請していきたいと考えています。

12月定例議会一般質問

●アスベスト・耐震強度問題について

小郡市における調査状況について

- 質問 (井上) 給食センター以外の施設について
- 答 弁 (総務部長) アスベストを使用していた時期に建設されたのは体育館だけであり、調査をした結果、使用されていませんでした。
- 質問 (井上) 耐震強度について、市内の建築物は大丈夫か。
- 答 弁 (総務部長) 耐震強度については県の出先機関である久留米土木事務所の所管であり確認調査をしたが、小郡市内の建築物に関しては問題がありませんでした。

●広報への取り組みについて

- 質問 (井上) 広報の目的とその成果について。現在の市の広報システムで、十分なのか。緊急的な広報に対応しているのか。
- 答 弁 (総務部長) 市のホームページの中で緊急情報を掲載しているが十分ではないので迅速に対応できるシステムをつくっていかないと考えます。
- 質問 (井上) これからの広報について。時代の流れが、速くなっている今、現在の広報だけでは様々な観点から限界が来ると思われています。その対応として、どのような事を考えられているのか。
- 答 弁 (総務部長) 携帯電話のメール配信を10月から行っています。また広報誌・ホームページの充実とラジオなどを使って迅速な広報を推進したいと考えています。